

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、 維持補修又は維持運営 等措置	授業用電子黒板等整備事業	吉賀町	1,853,500	1,320,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	授業用電子黒板等整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉賀町				
交付金事業実施場所	吉賀町立七日市小学校（吉賀町七日市）、吉賀町立六日市小学校（吉賀町六日市）					
交付金事業の概要	平成26年度、平成27年度にかけて、町内の小中学校に電子黒板等のICT機器を整備しています。現在、整備から7、8年が経過して画面タッチ感度不良、画面内縦線、HDMI差込口が不安定等の不具合が見られる電子黒板があるため、順次更新を行う必要があります。今年度においては、新たに5台の電子黒板を購入して、電子黒板に係る状況ヒアリングを基に、不具合等が多く見られる学校に整備をします。なお、既存の電子黒板について、不具合等の程度によっては未整備教室に再設置します。これにより、吉賀町の児童生徒に対して、より良い教育環境が提供出来るとともに、円滑な授業の実施を推進します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	吉賀町教育振興計画（令和4年3月） 基本理念 「ふるさとでの学びや体験をもとにした明日の吉賀町を支える人材の育成」 4. 学習環境の構築と支援体制の整備 1) 学びに適した学習環境の構築 （2）学校配置及び学校施設整備 《具体策》○補助金を活用した教材、遊具等の整備					
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	更新が必要な電子黒板の割合を100%から86.1%に引き下げる	未更新の電子黒板数÷町内電子黒板の総数	成果実績	%	86.1	
			目標値	%	86.1	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	電子黒板等の整備台数		活動実績	台	5		
			活動見込	台	5		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	1,853,500						
交付金充当額	1,320,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	1,320,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	授業用電子黒板等の購入	随意契約（不落）	株式会社 タイピック（益田市）	1,853,500			
	計				1,853,500		
交付金事業の担当課室	吉賀町教育委員会						
交付金事業の評価課室	吉賀町教育委員会						